



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月12日

上場会社名 札幌臨床検査センター株式会社 上場取引所 東 札
コード番号 9776 URL <https://www.saturin.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊達 忠應
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 南 誠 TEL 011-613-3210
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	15,275	2.8	541	30.6	553	32.4	367	17.7
2024年3月期第3四半期	14,852	△2.6	414	△49.2	417	△57.0	311	△36.7

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 367百万円 (11.4%) 2024年3月期第3四半期 329百万円 (△43.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	117.22	—
2024年3月期第3四半期	93.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第3四半期	16,950	11,283	65.1	3,538.11
2024年3月期	16,680	11,183	65.6	3,283.71

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 11,037百万円 2024年3月期 10,936百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	23.00	23.00
2025年3月期	—	0.00	—		
2025年3月期（予想）				23.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,799	0.6	500	△6.4	493	△4.2	320	△15.8	102.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	4,216,000株	2024年3月期	4,216,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	1,096,262株	2024年3月期	885,422株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	3,132,006株	2024年3月期3Q	3,330,578株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用情勢・所得環境の改善や設備投資の持ち直しの動きがみられ、景気は緩やかな回復が続いております。一方で、不安定な国際情勢を背景とする原材料やエネルギー価格の高止まり、物流コストの高騰に起因する物価上昇に加え、人手不足、不安定な為替の変動により、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

医療業界におきましては、医薬品・医療材料・エネルギーコストの高騰による経費の増加など、より一層厳しい事業環境が続いております。

このような状況から、当社グループは、医療機関の多様化するニーズに応えた営業活動を展開し、継続的な企業価値の向上を実現すべく、各事業において新規顧客の獲得等による営業基盤の拡大と継続的な経費効率を重視した収益基盤の強化に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高15,275百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益541百万円（同30.6%増）、経常利益553百万円（同32.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益367百万円（同17.7%増）と増収増益になりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 臨床検査事業

臨床検査事業におきましては、PCR検査の受託件数が減少しましたが、既存・新規顧客との取引が順調に推移したことから、売上高5,928百万円（同2.8%増）と前年同期を上回りました。

利益面につきましては、売上高の増加に伴う利益の増加に加え、業務の効率化により原価率が改善したことから、セグメント利益223百万円（同115.3%増）と前年同期を上回りました。

② 調剤薬局事業

調剤薬局事業におきましては、薬価改定及び診療報酬改定の影響下において、前連結会計年度上期に薬局を1店舗、前連結会計年度下期に2店舗閉鎖しましたが、前連結会計年度下期及び当連結会計年度下期に開局した2店舗の売上高の増加により、売上高8,563百万円（同3.5%増）と前年同期を上回りました。

利益面につきましては、原価率の上昇と租税公課が増加したことから、セグメント利益537百万円（同2.1%減）と前年同期を下回りました。

③ 医療機器販売・保守事業

医療機器販売・保守事業におきましては、消耗品の販売が減少したことから、売上高653百万円（同9.4%減）と前年同期を下回りましたが、原価率が改善したことからセグメント損失3百万円（前年同期はセグメント損失6百万円）と前年同期を上回りました。

④ その他の事業

臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守におきましては、売上高129百万円（前年同期比45.2%増）、セグメント利益99百万円（同51.3%増）と前年同期を上回りました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は7,664百万円となり、前連結会計年度末に比べ31百万円減少（前連結会計年度末比0.4%減）いたしました。これは主に商品及び製品が179百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が153百万円それぞれ増加しましたが、現金及び預金が350百万円、その他が27百万円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は9,285百万円となり、前連結会計年度末に比べ301百万円増加（同3.4%増）いたしました。これは主にリース資産（純額）が89百万円、建物及び構築物（純額）が55百万円、差入保証金が28百万円それぞれ減少しましたが、建設仮勘定が414百万円、工具、器具及び備品（純額）が46百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、総資産は16,950百万円となり、前連結会計年度末に比べ269百万円増加（同1.6%増）いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は3,675百万円となり、前連結会計年度末に比べ368百万円増加(同11.1%増)いたしました。これは主に賞与引当金が92百万円、未払法人税等が57百万円、未払金が21百万円それぞれ減少しましたが、支払手形及び買掛金が422百万円、その他が121百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は1,991百万円となり、前連結会計年度末に比べ199百万円減少(同9.1%減)いたしました。これは主に長期借入金が100百万円、リース債務が95百万円それぞれ減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は5,666百万円となり、前連結会計年度末に比べ168百万円増加(同3.1%増)いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は11,283百万円となり、前連結会計年度末に比べ100百万円増加(同0.9%増)いたしました。これは、自己株式の取得189百万円、剰余金の配当76百万円を計上しましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益367百万円を計上したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は65.1%となり、前連結会計年度末比0.5ポイント下回りました。

また、1株当たり純資産は3,538円11銭となり、前連結会計年度末比254円40銭増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月13日に公表しました予想値を上回るペースで推移しておりますが、原材料やエネルギー価格の高止まり、物流コストの高騰に起因する物価上昇等が続いていることから、連結業績予想を据え置いております。

今後、当社グループの業績予想において修正が必要と判断した場合には、速やかに開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,976,239	3,625,905
受取手形、売掛金及び契約資産	2,939,419	3,093,159
商品及び製品	501,207	680,738
仕掛品	10,634	11,445
原材料及び貯蔵品	67,123	82,041
その他	222,471	194,980
貸倒引当金	△20,403	△23,575
流動資産合計	7,696,690	7,664,695
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,478,551	4,546,826
減価償却累計額	△1,129,245	△1,253,156
建物及び構築物(純額)	3,349,306	3,293,669
機械装置及び運搬具	26,032	21,922
減価償却累計額	△21,386	△17,043
機械装置及び運搬具(純額)	4,645	4,878
工具、器具及び備品	2,427,090	2,570,374
減価償却累計額	△1,944,717	△2,041,565
工具、器具及び備品(純額)	482,373	528,808
土地	3,376,552	3,376,552
リース資産	795,607	757,635
減価償却累計額	△262,519	△314,056
リース資産(純額)	533,087	443,579
建設仮勘定	445,103	859,253
有形固定資産合計	8,191,067	8,506,741
無形固定資産		
その他	96,246	109,936
無形固定資産合計	96,246	109,936
投資その他の資産		
投資有価証券	209,941	207,524
長期貸付金	442	301
長期前払費用	3,633	2,563
差入保証金	160,793	132,445
繰延税金資産	142,433	144,830
その他	202,068	203,658
貸倒引当金	△22,369	△22,369
投資その他の資産合計	696,942	668,955
固定資産合計	8,984,256	9,285,632
資産合計	16,680,947	16,950,328

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,235,539	2,657,647
1年内返済予定の長期借入金	135,367	135,367
リース債務	125,445	122,480
未払金	261,365	239,758
未払法人税等	156,589	99,038
賞与引当金	124,463	31,530
その他	268,363	389,616
流動負債合計	3,307,133	3,675,439
固定負債		
長期借入金	1,464,937	1,364,668
リース債務	472,843	376,906
長期未払金	85,502	79,223
繰延税金負債	11,563	6,888
役員退職慰労引当金	70,274	77,815
退職給付に係る負債	21,699	21,956
その他	63,953	63,966
固定負債合計	2,190,773	1,991,425
負債合計	5,497,907	5,666,864
純資産の部		
株主資本		
資本金	983,350	983,350
資本剰余金	1,015,270	1,015,270
利益剰余金	9,607,738	9,898,280
自己株式	△757,451	△947,426
株主資本合計	10,848,906	10,949,473
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	87,746	88,498
その他の包括利益累計額合計	87,746	88,498
非支配株主持分	246,386	245,491
純資産合計	11,183,039	11,283,464
負債純資産合計	16,680,947	16,950,328

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	14,852,697	15,275,955
売上原価	10,399,934	10,614,301
売上総利益	4,452,762	4,661,654
販売費及び一般管理費	4,038,125	4,120,072
営業利益	414,637	541,581
営業外収益		
受取利息	110	41
受取配当金	5,023	5,728
受取賃貸料	30,287	39,973
助成金収入	17,477	1,140
その他	6,520	4,702
営業外収益合計	59,418	51,586
営業外費用		
支払利息	5,604	5,100
賃貸収入原価	30,160	33,644
助成金返還額	13,727	—
その他	6,681	1,194
営業外費用合計	56,173	39,939
経常利益	417,882	553,228
特別利益		
固定資産売却益	1,174	1,372
違約金収入	138,050	—
特別利益合計	139,224	1,372
特別損失		
固定資産売却損	6,707	—
固定資産除却損	1,231	600
減損損失	41,157	—
特別損失合計	49,096	600
税金等調整前四半期純利益	508,011	554,000
法人税等	203,451	187,749
四半期純利益	304,559	366,250
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7,411	△894
親会社株主に帰属する四半期純利益	311,971	367,145

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	304,559	366,250
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,875	751
その他の包括利益合計	24,875	751
四半期包括利益	329,435	367,002
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	336,847	367,896
非支配株主に係る四半期包括利益	△7,411	△894

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	臨床検査 事業	調剤薬局 事業	医療機器 販売・保 守事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	5,769,049	8,272,474	721,661	14,763,186	89,511	14,852,697
外部顧客への売上高	5,769,049	8,272,474	721,661	14,763,186	89,511	14,852,697
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	477,046	477,046	2,565	479,611
計	5,769,049	8,272,474	1,198,708	15,240,233	92,076	15,332,309
セグメント利益又は損失 (△)	103,667	548,394	△6,905	645,156	65,860	711,017

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守による収入を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	645,156
「その他」の区分の利益	65,860
セグメント間取引消去	6,984
全社費用(注)	△303,364
四半期連結損益計算書の営業利益	414,637

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	臨床検査 事業	調剤薬局 事業	医療機器 販売・保 守事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	5,928,360	8,563,843	653,789	15,145,993	129,961	15,275,955
外部顧客への売上高	5,928,360	8,563,843	653,789	15,145,993	129,961	15,275,955
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	551,772	551,772	6,534	558,306
計	5,928,360	8,563,843	1,205,561	15,697,765	136,496	15,834,261
セグメント利益又は損失 (△)	223,178	537,118	△3,254	757,042	99,656	856,699

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、臨床検査システムのソフトウェア販売及び保守による収入を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	757,042
「その他」の区分の利益	99,656
セグメント間取引消去	3,237
全社費用(注)	△318,355
四半期連結損益計算書の営業利益	541,581

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない総務部門等管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	389,094千円	408,598千円